合併に伴う電算関連費を追加

一般会計補正予算　総額３８，１２１千円を補正

12月定例会は、12月12日から12月22日までの11日間の会期で開かれ、平成15年度一般会計補正予算、介護保険特別会計補正予算、中央地区簡易水道事業会計補正予算、消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部改正、町長等の給与の特例に関する条例の一部改正等の7議案が審議され、いずれも原案のとおり可決されました。

合併を前に、戸籍の電算化作業が行われた

一般会計補正予算（第5号）は、歳入歳出それぞれ３８１２万１千円を追加し、総額は31億８２８１万９千円となりました。

歳入補正の主なものは、地方交付税１５２０万円の減、国庫支出金９４１万5千円の増、県支出金３２５８万５千円の増などとなっています。

歳出補正では、増額補正が総務費２６７０万６千円、民生費５０４万６千円、消防費２３３４万３千円、災害復旧費３０３万３千円などに対し、減額補正が議会費４６２万３千円、衛生費４２５万５千円、農林業費１０８万１千円、教育費３０５万３千円となっています。

主な補正内容は次のページのとおり、総務費の市町村合併に伴う基幹系電算システム統合準備負担金、民生費の老人ホーム入所措置費、私立保育所委託料、消防費で退職報償金、災害復旧費で北平地区の工事請負費などとなっています。

審議内容の概要

固定資産税増額の理由は

Q　固定資産税の現年度分で土地69万３千円が計上されているが、税率の改定がない限り固定されたものだと考えるが、どのような理由からこの額が出たのか。

A　**税務課長**　国調の成果で地目が変わったということや、当初の見込みよりも宅地等が増えて課税面積が増加したことによるものです。

害虫駆除頭数減はなぜか

Q　林業振興費で害虫駆除補助に係わる予算が減額されているが、地域からは鹿等の被害や、駆除に対する計画等を聞かれるが、何が原因で計画に対して頭数が少なかったのか。

A　**経済課長**　指示書を発行して猟友会にお願いしている。詳しい分析はしていないが、会員の方々も年々高齢化してきていることや、年によって出没件数にも若干差異があるためです。

保育所委託料詳しい説明を

Q　保育所運営費で私立保育所委託料１１１１万円という高額な予算を計上されているが、どういう理由で今の時期に必要なのか。

A　**住民課長**　今の時期になったのは、措置費等の改定が12月に行われるためです。

それぞれの施設ごとに年間の所要額を出す形にしている。4月から12月までの額と、1月から3月までの見込額を出したものから、当初計上していた額との差異を今回補正でお願いするものです。

更生医療の適用は

Q　社会福祉総務費の扶助費に更生医療を計上されているが、聞くところによると人工透析をしながら働いている方や、透析後は介護保険の対象になり何もしていない方もいるという話を聞くが、そこの判断はどういう形で行っているのか。

A　**住民課長**　更生医療の適用を受けるか、受けないというのは、あくまでも医者の診断書により行っている。透析後に働いている、働いていないという方の把握は、こちらではしていない。

農地費光熱水費詳しい説明を

Q　農地費の光熱水費で、ホタル大橋と天狗山トンネルの電気料として12万7千円計上されているが、期間はいつからいつまでの分か。

また、これから先も同額必要とするのか。

A　**経済課長**　期間は1カ月分です。トンネル内の照明は天気により明るさを調整するシステムになっており、約10万円程度かかる。通常、晴れ、曇り、雨の半々と想定した場合に、曇りの日が多いとその額を超えるため、経費削減のために間隔的に点灯することは出来ないかという要望もしたが、道路交通法上出来ないということであった。

臨時会　11月26日開会

臨時会は、11月26日（水）開会され、専決処分について承認を求める件、鶴田町職員の給与に関する条例の一部改正、町長等の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定についての3件を審議、いずれも承認、可決されました。

専決処分は一般会計補正予算（第4号）で、去る10月10日に行われた衆議院議員選挙に伴う補正を４３０万円補正し、総額は31億４４６９万８千円となりました。

鶴田町職員の給与に関する条例の一部改正、町長等の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定についての詳細は、8～9Pを参照ください。

補正予算の主な内容

総務費

基幹系電算システム統合準備負担金	25,805千円

民生費

老人ホーム入所措置費	2,132千円
私立保育所委託	11,110千円

消防費

退職報償金	24,868千円

災害復旧費

農業用施設災害復旧費（北平地区）	2,415千円

各特別会計補正予算

介護保険特別会計

歳入歳出それぞれ４１万２千円を追加し、総額は4億5819万6千円となります。歳出の主なものは、介護サービス給付費などであります。

中央地区簡易水道事業会計

今回の補正は、水道事業収益で６７万２千円を追加し、総額を９６６２万円としました。水道事業費用では１９４万７千円を減額し、総額を８４２６万４千円としました。主な内容は、営業費用で有形固定資産の減価償却による減などです。